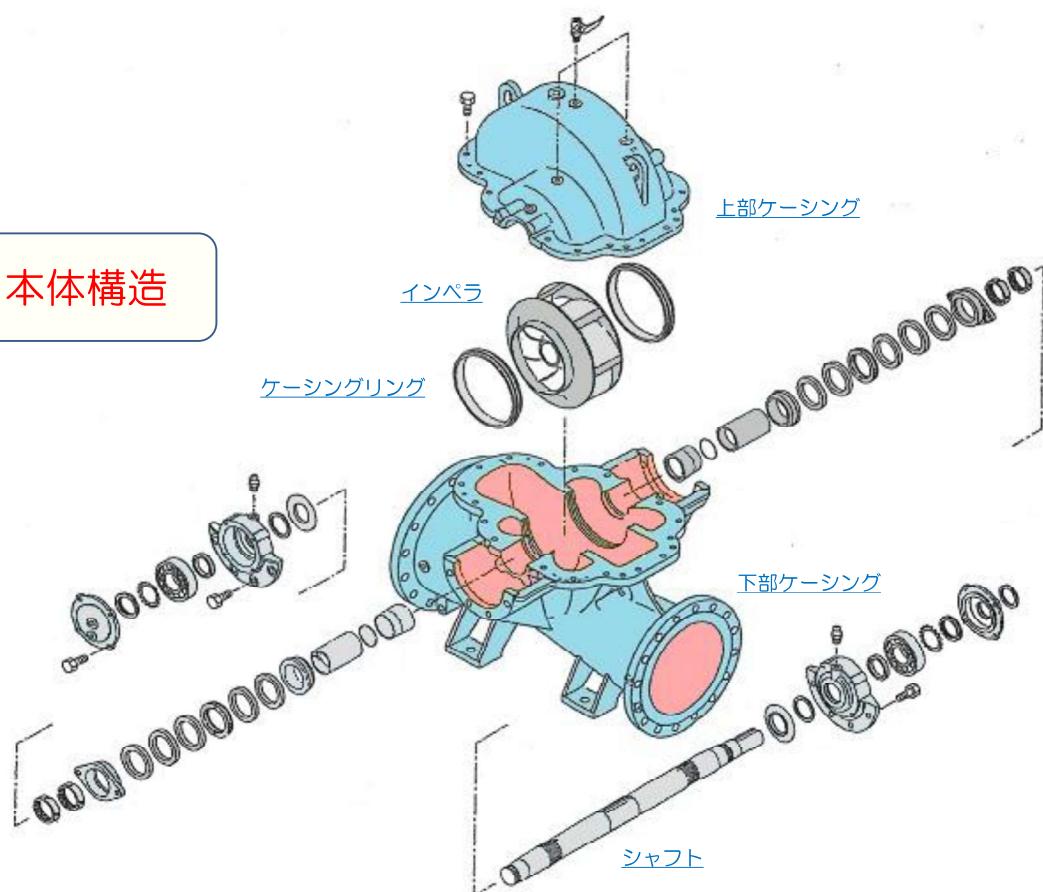


『DS型 両吸込渦巻ポンプ』

DS型渦巻ポンプは、上下水道、農業、工業用水、一般産業用など広範囲に使用されるポンプで多年の経験と技術により生まれた高性能ポンプで全国各地でご好評いただいております。



本体構造



特 徴

1. 性能

- ・水力学的に無理なく、高効率、省エネルギーを追求しランニングコスト軽減を図っています。
- ・性能は安定曲線であり、直列、並列運転にも支障をきたしません。
- ・吸込性能が良好のため、キャビテーション現象を少なくできます。
- ・清水、海水の他、低濃度パルプ液、廃液処理等にも適用できます。

2. 保守

- ・各部品は全て標準化され完全な互換性があります。部品の交換により、いつまでも初期の性能を保持できます。
- ・徹底的に保全作業者の意見を取り入れたため、容易にメンテナンス可能です。

構 造

ケーシング

軸中心水平面で上下分割し、吸込及び吐出ノズルは下ケーシングで水平方向に開口します。上ケーシングの頂上に満水用空気抜バルブの取付座を設け、また上ケーシングの側面からスタフィングボックス部に小配管にてシール水を注入します。ポンプ揚液がシール水に適しない時は、外部より清水を注水します。

インペラ

良質の鋳造品を精密加工し、羽根は入念に仕上げられ、動的釣合試験により許容アンバランス量以内に調整し、シャフトにキー止めします。

シャフト

十分強さを持ち、精密に仕上げられ、スタフィングボックス部はスリーブで保護します。

スリーブ

シャフトにキー止めされ、シャフトを保護すると共に表面はオプションについていろいろな硬化処理を施すことができ、交換は容易に行なうことができます。

ケーシングリング

ケーシング内面にはめ込み、ピンにより固定し、容易に交換できます。

軸受

下ケーシング両端に確実に固定されたベアリングケースに十分負荷容量に耐える玉軸受を内包し、回転部分を完全に保持します。

低脈動ポンプについて

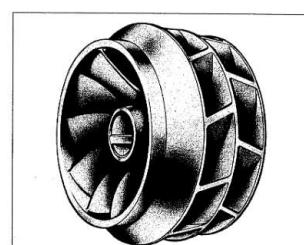
ファンポンプに要求される低脈動ポンプを製作しております。

低脈動ポンプの特長は下記のとおりです。

低脈動ポンプの羽根は中間で仕切れられ、片方の羽根の枚数は、羽根径に最も適した枚数にて中央ウェップを中心に羽根は交互に配置しております。

これにより、ポンプ効率やNPSHを損なわず脈動の周波数を倍加（脈動低減）させる役割を果たします。

また、ボリュート巻き始めを羽根が通過することによって脈動が発生します。羽根を通過することによって生じる脈動は、インペラとボリュート巻き始めの間隔を大きくすること及びVカットによって小さくすることができます。



低脈動ポンプの羽根
参考図